

2025-26 年度のための 国際ロータリー第 2660 地区
会長エレクト研修セミナー (PETS)

日 時 : 2025 年 3 月 1 日 (土) 13:00~17:30 (+懇親会)
会 場 : シティプラザ大阪 2 階「旬」及び「燦」

(敬称略)

時刻	所要	内 容	担 当	
13:00	3	オープニングムービー		
13:03	1	開会・点鐘	ガバナー	大橋 秀典
13:04	5	開会挨拶	ガバナー	大橋 秀典
13:09	55	2025-26 年度 国際ロータリー会長テーマ 第 2660 地区 運営・活動方針	2025-26 年度 ガバナー	吉川 健之
14:04	15	大阪・関西万博関連事業について	大阪・関西万博関連事業実行委員長 パストガバナー	立野 純三
14:19	15	予算案の概要説明	2025-26 年度地区財務委員長	長濱 晋
14:34	10	休 憩		
14:44	20	合同例会によるガバナー公式訪問について	2025-26 年度地区副代表幹事 ガバナー公式訪問合同例会 実行委員長	田中 計久
15:04	20	交流によるクラブ活性化への取組みについて	2025-26 年度 地区交流活性化委員長	深井 喜久
15:24	60	ラーニングタイム 交流によるクラブの活性化について	ラーニング委員長 パストガバナー	四宮 孝郎
16:24	15	休 憩		
16:39	20	3-Year Rolling Goals について	ラーニング委員長 パストガバナー	四宮 孝郎
16:59	20	クラブ運営における危機管理について	2025-26 年度 危機管理委員長 直前ガバナー	延原 健二
17:19	5	地区組織・行事 各クラブへの 依頼事項	2025-26 年度 地区代表幹事	森本 尚孝
17:24	5	地区大会 PR	大阪北 RC 地区大会実行委員長	田淵 宏政
17:29	3	ガバナーノミニー挨拶	ガバナーノミニー	横田 孝久
17:32	3	ガバナーノミニー・デジグネート挨拶	ガバナーノミニー・デジグネート	吉村 昭
17:35	5	連絡事項	2025-26 年度 地区代表幹事	森本 尚孝
17:40		閉会点鐘	ガバナー	大橋 秀典
18:00		懇親会		

配布資料一覧

No.	資 料
①	出席者一覧
②	2025-26年度 RI 会長経歴 RI 会長メッセージ
③	2025-26年度 ガバナー経歴 ガバナーメッセージ
④	地区ビジョン / 2025-26年度 地区年次目標
⑤	2025-26年度 地区予算の概要
⑥	2025-26年度 地区予算（案）
⑦	2025-26年度 合同例会形式ガバナー公式訪問について
⑧	2025-26年度 合同例会形式ガバナー公式訪問日程
⑨	2025-26年度 ガバナー公式訪問合同例会事前懇談会のための事前アンケート
⑩	2025-26年度「クラブ現況報告書」兼「確認書」（ガバナー補佐クラブ訪問用）
⑪	3-Year Rolling Goal について
⑫	クラブ運営における危機管理について
⑬	各クラブへの依頼事項
⑭	2025-26年度 IM ロータリーデー日程表
⑮	2025-26年度 地区・地区委員会 主要行事一覧
⑯	2025-26年度 国際ロータリー 特別月間
⑰	2025-26年度 主要報告書・送金情報
⑱	2025-26年度 地区組織図（案）

【別冊】

ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典

〔2025-26年度のための会長エレクト研修セミナー（PETS） 出席者表①〕

(敬称略)

ガバナー	大橋 秀典	東大阪東	次年度地区財務委員長	長濱 晋	大阪北
パストガバナー	岡部 泰鑑	大阪城南	次年度地区会計	志水利一郎	大阪北
パストガバナー	高島 凱夫	大阪朋友	次年度地区常任幹事	酒井 朋久	大阪北
パストガバナー 大阪・関西万博関連事業実行委員長	立野 純三	大阪	次年度地区常任幹事	鹿浦 英毅	大阪北
パストガバナー 地区規定・決議審議委員長	松本 進也	大阪北	次年度地区常任幹事	田淵 宏政	大阪北
パストガバナー	片山 勉	大阪東	次年度地区常任幹事	高田 祥宏	大阪北
パストガバナー 地区ラーニング委員長	四宮 孝郎	大阪西南	次年度地区常任幹事	辻本希世士	大阪北
パストガバナー	簡 仁一	茨木	次年度地区常任幹事	深井 喜久	大阪北
パストガバナー	吉川 秀隆	大阪	次年度地区幹事	清水雄一郎	大阪北
パストガバナー	宮里 唯子	茨木西	次年度地区幹事	平松 知也	大阪北
直前ガバナー 地区危機管理委員長	延原 健二	大阪大淀	次年度地区幹事	平岡 史生	大阪北
ガバナーエレクト	吉川 健之	大阪北	次年度地区幹事	木村 純	大阪北
ガバナーノミニー	横田 孝久	東大阪	次年度地区幹事	倉智 真平	大阪北
ガバナーノミニー・デジグネート	吉村 昭	大阪平野	次年度地区幹事	松本 浩一	大阪北
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	神寶 敏夫	大阪梅田	次年度地区幹事	松本 吉正	大阪北
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	前田要之助	大阪東淀ちゃやまち	次年度地区幹事	松崎 浩一	大阪北
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	佐藤多加志	大東	次年度地区幹事	奥小路裕真	大阪北
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	田中 康正	八尾	次年度地区幹事	坂下 清信	大阪北
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	西出 省三	大阪心斎橋	次年度地区幹事	田村 隆	大阪北
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	小林 和由	大阪咲洲	次年度地区幹事	田中 実	大阪北
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニー	芝野弘三郎	箕面	次年度地区幹事	戸清 宏	大阪北
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニー	望田 成彦	摂津	次年度地区幹事	寺岡 龍朗	大阪北
I.M.第6組ガバナー補佐ノミニー	北村 佳久	大阪東南	次年度地区幹事	樋口 幸雄	大阪北
地区ラーニング委員会 委員	小高 得央	大阪東	次年度地区幹事	徳井 康裕	大阪北
地区ラーニング委員会 委員	中村 一	大阪船場	次々年度地区代表幹事	洪川 了	東大阪
地区ラーニング委員会 委員	徳山 善雄	大阪リバーサイド	次々年度地区幹事	石橋 英司	東大阪
地区ラーニング委員会 委員	相崎 秀樹	大阪西	次々年度地区幹事	加茂 次也	東大阪
地区ラーニング委員会 委員	伊藤 勝彦	大阪南	次々年度地区幹事	吉城 直孝	東大阪
地区ラーニング委員会 委員	高瀬久美子	大阪城北	次々年度地区幹事	浅井 勝史	東大阪
地区ローターアクト委員会 次年度委員長	新見 香	池田	次々年度地区幹事	大島 規弘	東大阪
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	坂口 雄哉	大阪西南ステラ衛星	次々年度地区幹事	山田 茂樹	東大阪
次年度地区代表幹事	森本 尚孝	大阪北	次々年度地区幹事	市村 優次	東大阪
次年度地区副代表幹事	田中 計久	大阪北	次々年度地区幹事	高橋 雅子	東大阪
次年度地区副代表幹事	豊田 崇克	大阪北	次々年度地区幹事	井上 裕介	東大阪
次年度地区副代表幹事	廣瀬 哲三	大阪北			

出席者：166名

【資料①-2】

[2025-26年度のための会長エレクト研修セミナー（PETS） 出席者表②]

(敬称略)

	クラブ名	会長エレクト/次年度議長	会	懇		クラブ名	会長エレクト/次年度議長	会	懇	
第1組	1 池田	林原みどり	○	○	第4組	46 東大阪	奥田 昌義	○	○	
	2 池田くれは	乾 禎則	○	○		47 東大阪東	一由 麻里	○	○	
	3 箕面	木村 知也	○	○		48 東大阪東フューチャー(衛星)	田原 靖夫	○	○	
	4 大阪水都	南出 好永	○	○		49 東大阪西	竹谷 裕人	○	○	
	5 大阪中央	中嶋 茂夫	○	○		50 東大阪中央	帆足嘉寿大	○	○	
	6 大阪中央シニアズ(衛星)	中嶋 真澄	○	○		51 東大阪みどり	北井 孝彦	○	○	
	7 大阪北梅田	廣田 亮彦	○	○		52 大阪柏原	楠本 菊實	○	○	
	8 大阪北	中谷庄司朗	○	○		53 大阪上方	平松 悦子	○	○	
	9 大阪大淀	辻 祥光	○	○		54 大阪御堂筋本町	武島 秀吉	○	○	
	10 大阪そねざき	谷村 祐侍	○	○		55 大阪難波	立花 英司	○	○	
	11 大阪梅田	桶川 秀次	○	○		56 大阪ネクスト	茨木 繁	○	○	
	12 大阪梅田コネクト(衛星)	植田ひとみ	×	×		57 大阪南	新開 隆浩	○	○	
	13 大阪梅田東	石田 稔之	○	×		58 大阪南なみはや(衛星)	横関 秀憲	○	○	
	14 豊中	松本 悟	○	○		59 八尾	小谷 逸朗	○	○	
	15 豊中千里	若井 幸俊	○	○		第5組	60 大阪堂島	石津 茂貴	○	○
	16 豊中南	喜多 孝仁	○	○			61 大阪フレンド	西村 陽太	○	○
第2組	17 茨木	射場 一之	○	○	62 大阪朋友		檜皮 悦子	○	○	
	18 茨木東	川田 悦史	○	×	63 大阪西北		勝亦 良彰	○	○	
	19 茨木西	澤田 裕仁	○	○	64 大阪リバーサイド		川原田慶太	○	○	
	20 大阪東淀ちゃやまち	乾 泰一郎	○	○	65 大阪船場		藤井 宏明	○	×	
	21 大阪淀川	川合 雄治	○	○	66 大阪心斎橋		小笠原宣男	○	○	
	22 千里	古城 紀雄	○	○	67 大阪西南		海堀 哲也	○	○	
	23 千里メイプル	水本 徹	○	○	68 大阪西南ステラ(衛星)		今井 誠	×	×	
	24 摂津	佐竹 禎行	○	○	69 大阪ユニバーサルシティ		斎藤 清貴	○	○	
	25 新大阪	松本 正	×	×	70 大阪アーバン		岩崎 雅己	○	○	
	26 吹田	山本 啓方	○	×	71 大阪うつぼ		今川 弘	○	○	
	27 吹田江坂	木元 香織	○	×	72 大阪西		林 邦彦	○	○	
	28 吹田西	榎原 一滋	○	○	第6組		73 大阪	佐野 吉彦	○	○
	29 高槻	長山 正剛	○	×		74 大阪イブニング	榎村 大作	○	×	
	30 高槻東	高木 大介	○	×		75 大阪平野	溝川 由英	○	○	
31 高槻西	高橋 徳	○	○	76 大阪城南		岡部 倫正	○	○		
第3組	32 大東	杉原 巨峰	○	○		77 大阪中之島	岡本 啓吾	○	×	
	33 大東中央	寺田 晟二	○	○		78 大阪咲洲	石田 元裕	○	×	
	34 枚方	藤田 典史	○	○		79 大阪東南	井上 憲	×	×	
	35 門真	辻岡 昌美	○	○		80 大阪天満橋	中島 清治	○	○	
	36 交野	田崎 一人	○	○		81 大阪天王寺	西浦 誠二	○	○	
	37 香里園	的場信一郎	×	×		82 大阪帝塚山	和泉谷 研	×	×	
	38 くずは	川島 吉博	○	○						
	39 守口	博多 尚文	○	○						
	40 守口イブニング	水谷 武志	○	○						
	41 寝屋川	大東 範行	○	○						
	42 大阪東	南 幸治	○	○						
	43 大阪城東	細井 敦子	○	○						
	44 大阪城北	辻本 啓之	○	○						
	45 大阪鶴見	中森 恭平	○	○						

〔2025-26年度のための会長エレクト研修セミナー（PETS） 出席者表③〕

(敬称略)

役職	氏名(クラブ名)		会	懇
次年度 地区ローターアクト代表	貴島陵太郎	大阪西南RAC	○	○
次年度西ゾーン代理	内部 裕太	大阪西RAC	○	○
次年度東ゾーン代理	加藤 大樹	大阪難波RAC	○	×
次年度地区幹事	世古 愛音	大阪北RAC	○	○
次年度副幹事	中嶋 陸人	大阪中央RAC	○	○
次年度副幹事	東本 葉奈	大阪東RAC	○	○
次年度地区会計	塚本 立	大阪北梅田RAC	○	○
次年度地区広報委員長	王 心諾	吹田RAC	×	×

IM	クラブ名	氏名	会	懇	クラブ名	氏名	会	懇
1	大阪北RAC	古川 博庸	○	×	大阪北梅田RAC	近藤 頼子	×	○
2	吹田RAC	幸森 法寛	○	○	大阪淀川RAC	安阪 雄大	○	○
3	枚方RAC	竹辻 郁菜	○	○	守口RAC	上村 優太	○	×
	大阪東RAC	西岡 遥	○	×				
4	東大阪RAC	中野 英麿	○	×	大阪難波RAC	山本 豪	○	○
	大阪学院大学RAC	ムハマド リドワン	○	×				
5	大阪西南RAC	橋本 雄志	○	○	大阪西RAC	坂 萌莉	○	×
6	大阪RAC	田中 直樹	○	○	大阪城南RAC	レ ゴック クイン ニュー	○	×

【資料②-1】

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ
2025-26 年度 RI 会長

Santo André ロータリークラブ
ブラジル、サンパウロ



印刷業界のビジネス・コンサルタントであり、父親が設立した印刷会社 Gráfica Bandeirantes の元取締役。彼のリーダーシップのもと、同社はブラジルや南米のクライアントに印刷物を提供するサプライヤーに成長。

軍学校に通い、ロータリー青少年交換プログラムで米国ミネソタ州セントポールの高校を卒業。ドイツのオフエンバッハにある印刷機メーカー、MAN Roland で 1 年間のインターンシップを経験した後、Fundación Getulio Vargas' São Paulo School of Business Administration より学士号を取得。また、サン・ベルナルド・ド・カンポ法科大学より法学士号を取得。

ブラジルのグラフィック技術協会やブラジル印刷産業協会（ABIGRAF）の会長など、数多くの専門家団体を率いた経験を有する。また、全国産業連盟のサンパウロ州産業連盟（FIESP）代表理事、FIESP 副会長、ラテンアメリカ印刷産業連盟副会長も歴任。フロリダ印刷協会から「Printing Leader of the Americas」賞、NPES（印刷・出版・加工技術サプライヤー協会）から「Global Presidential Print Award」を受賞。

1980 年、23 歳でロータリーに入会。理事と管理委員を歴任し、ブラジルで 4 番目の RI 会長として就任。RI ラーニングファシリテーター、Avoidable Blindness（回避可能な失明）タスクフォースのゾーンコーディネーター、健康問題のタスクフォース中南米コーディネーター、RI 会長代理、規定審議会代表議員など数多くの役割を歴任。また、RI 会員増強委員会、ロータリー財団プログラム財務委員会、国際ポリオプラス委員会にも貢献。

ロータリーの世界的な活動に感銘を受けており、「超我の奉仕によって、ロータリーは、私が知る限り、他に類を見ない独自の世界的アイデンティティを築き上げた。私たちは皆、世界を広げてくれる団体に所属していることを忘れてはならない」と話す。

2020 年のコロナ禍の初期に、二つの目標に着手（一つはロースクール卒業 38 年後の司法試験合格のための勉強、もう一つはイタリア語の勉強）。歴史や伝記の本を読むことと、おいしいワインを味わうことも趣味とする。ロータリー財団特別功労賞受賞者。

ロータリー財団特別功労賞を受賞。デニース夫人と共に、メジャードナー
ロータリー財団ベネファクター。



2025-26 年度会長メッセージのスピーチ

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

国際ロータリー会長エレクト

2025年2月10日

敬愛なるガバナーとロータリーリーダーである皆さま、おはようございます。

昨年はこちらに、2024-25年度ガバナーにお集まりいただきました。その際、私は国際ロータリーの会長ノミニートとして、会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調しました。

そして今日、会長エレクトとして皆さんの前に立っている今、ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠であると、これまで以上に確信しています。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。会員は、地球上で最も有能なボランティアのチームです。私は、アトランタ国際大会で、ポリオ根絶のパートナー団体を代表する人物が、ロータリー会員の並外れた献身を称賛したのを聞いて、このことを学びました。外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました。

本日は、会員増強と活性化に向けたロードマップについてお話ししたいと思います。このロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。これらの原則は単なる戦略ではありません。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。トーマズ・ディ・ランパドゥーサが『山猫』で書いたように、「すべてを同じままに保つには、すべてを変えなければならない」のです。

革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。

68歳の私は、仲間たちのコミュニティを見つけることがどれほど充実したものであるかを、身をもって知っています。

私の所属クラブであるサント・アンドレ・ロータリークラブは、150人の会員を擁する活気と伝統のあるクラブです。妻のデニースは、衛星クラブの結成に助力し、50人近い素晴らしい女性たちが自分らしくリーダーシップを発揮できる場を創り出しました。

衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなどは、多様な人びとを惹きつけるために必要な柔軟性の例です。これらのモデルがどこでも通用するわけではありませんが、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。将来のロータリー会員は必ずどこかにいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります。

この18か月間で地球を6周以上した旅の中で、最も健全な地区には、一貫し、団結したリーダーシップという重要な特徴があることに気づきました。ガバナーが前任者の努力を基盤とし、プログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。一方、トップにおける不和は、時限爆弾のようなものであり、これが会員数の減少という結果を引き起こすことがよくあります。

この旅から得た感動的な瞬間をいくつかご紹介しましょう。ナイジェリアの第9141地区では、サービスの行き届いていない地域に井戸を建設したり、学校に椅子を寄贈したりすることの素晴らしいインパクトを目の当たりにしました。パキスタンでは、2022年の壊滅的な洪水の被災者が、ただ生き延びるだけの生活からより良い未来へと移行できるよう、ロータリーが支援しているスマートビレッジを訪れました。

インドのムンバイでは、ロータリーの補助金で先天性心臓病の治療を受けている子どもたちに会いました。また、別の地域では、緩和ケア病院の外に、がん検診、歯科治療、眼科検診を支援するロータリー財団のロゴが入った救急車が並んでいるのを目にしました。

インドネシアのランブンで、デニースと私は、700世帯の経済が小規模ながら変化し、米を生産する農家の収入が増えるのを目にする機会に恵まれました。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます。ロータリーはすでに、毎年リーダーが交代するという独特な課題に直面しています。これ以上、私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ロータリーがポリオ根絶活動で培ってきた歴史は、私たちに貴重な教訓を与えてくれます。単独でも大きな成果を上げることができますが、力を合わせれば、世界を変えることができます。ゲイツ財団、WHO、UNICEFといった団体とのパートナーシップは、230億ドルを投じて40年以上取り組んできたポリオ根絶活動において極めて重要な役割を果たしました。ロータリーが単独でこれほどまでに大きな進展を遂げることはできなかったでしょう。

それならば、会員増強にもこの教訓を活かすべきではないでしょうか。ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。このようなパートナーシップは、「量か質か」と

いう誤った二者択一を排除します。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。

最終的には、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかっています。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

まず、誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。

第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。

第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかのいずれかであり、安定した会員基盤というものはありません。

私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。

ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。

行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは、よいことのために手を取りあいます。

これが、2025-26年度の会長メッセージです：「よいことのために手を取りあおう」

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。

本日この会場を後にする際には、地区でロータリーを成長させるための最善の戦略を学ぶことに焦点を当ててください。ロータリーは、この協議会に多大な時間と資金を投じてきましたが、それはスピーチや派手な演出のためではなく、皆さんが効果的にリーダーシップを発揮するための手段を身につけていただくためです。この投資から得られる見返りは、金銭で測られるものではなく、新会員の入会数、革新的なクラブの創設、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことによって測られるでしょう。

そして、この使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。

成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでいきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。

ご清聴ありがとうございました。

【資料③-1】

吉川 健之（よしかわ たけし）

2025-26 年度ガバナー



生年月日 1955（昭和 30）年 1 月 31 日
大阪北 RC 入会日 2002（平成 14）年 12 月 11 日
職業分類 化粧品製造
勤務先 タカラベルmont株式会社 特別顧問
ソティスジャパン株式会社 代表取締役社長

経 歴
1977 年 3 月 甲南大学 経済学部 卒業
1977 年 4 月～1983 年 3 月 大和銀行
1983 年 4 月 タカラベルmont株式会社 入社
1989 年 6 月 タカラベルmont株式会社 取締役就任
1995 年 6 月 タカラベルmont株式会社 常務取締役就任
1996 年 4 月 ソティスジャパン株式会社設立
代表取締役就任 現在に至る
2000 年 4 月 学校法人吉川学園 理事 学校長就任
2009 年 6 月 タカラベルmont株式会社
取締役退任、特別顧問就任 現在に至る

ロータリー歴
2006-07年度 米山奨学委員長（理事）
2009-10年度 青少年奉仕担当理事
2011-12年度 友好委員長（理事）
2013-14年度 国際奉仕担当理事
2015-16年度 幹事
2017-18年度 副会長（クラブ奉仕担当理事）
2017-18年度～2019-20年度
タガノ野球クラブバックアップ支援特別委員長
2019-20年度 副会長・国際奉仕担当理事
2021-22 年度 会長

その他
ロータリー日本財団 メジャードナー
ロータリー日本財団 ベネファクター
ロータリー日本財団 ポール・ハリス・ソサエティ
ロータリー米山記念奨学会 米山功労者（マルチプル）

賞 罰 なし

本日は、ご多忙の中、セミナーにご参加いただきありがとうございます。

現在、世界は急速に変化する中で、多くの国々が新たな課題に直面しています。特に、ウクライナ情勢や中東の紛争など、国際的な緊張が高まる一方で、気候変動や経済の不確実性といったグローバルな問題も深刻化しています。このような状況において、ロータリーが未来を形作る鍵となることを改めて認識させられます。

さて、当地区においては、地区ビジョンと地区中期3ヶ年目標を定めています。これまでの考え方を踏襲しつつ、直近の実情にあわせた、よりわかりやすい表現に置き換えて新たに設定させていただきました。

そして、2025-26年度の国際ロータリー会長メッセージは、UNITE FOR GOOD（よいことのために手をとり合おう）であります。また、3つの柱として、「革新」「継続性（調和）」「パートナーシップ」を掲げています。

UNITE FOR GOODとは、これまでのロータリーが行ってきた「よいこと」すなわち奉仕活動をさらに充実させていくために、より多くの人や団体と繋がる必要があるという意味です。このことをふまえ、2025-26年度の活動スタンスを、

Enjoy Rotary through learning & personal exchanges.

学びと交流を通してロータリーを愉しもう

ー新たな仲間を迎えようー

とし、次の2つのキーワードを掲げたいと思います。

1. 温故創新 Create Future

伝統と歴史から学びつつ今の時代に相応しい活動様式を積極的に取り入れ、デジタル活用によりバーチャルとリアル融合の斬新なスタイルにもチャレンジする。

2. 交流 Personal Exchanges

地区内における新たな交流の機会を創出し、クラブの活性化を目指す。

これらをふまえた、2025-26年度における主な具体的取組みは次のようなものになります。

- ・ 「平和と人権」をテーマとした万博テーマウィークと地区大会。
- ・ クラブ活動および地区活動運営の充実と合理化（デジタルの活用等）。
- ・ 合同例会方式によるガバナー公式訪問
- ・ 地区交流活性化委員会の新設。
- ・ 地区交流サイトの新設。
- ・ ボウリング大会や囲碁大会等の開催支援。

あわせて、2025-26年度の地区年次目標を定めましたのでご確認ください。

温故創新と交流の考え方のもと、よいことのために、クラブを、そして2660地区を共に盛り上げていきましょう。

よろしく願い申し上げます。

2025-26年度 国際ロータリー第2660地区ガバナー

吉川 健之

2025-26年度より有効

私たちロータリアンと*ローターアクターは；

- ◆ 持続可能な良い変化を生むために、多様性を重んじ、あらゆる側面で公平さを促進し、異なる考えや価値観をもつ人々による貢献を大切に、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を実現します。
- ◆ RIメッセージを理解し、地域の特性にあった活動を通じて、それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。
- ◆ ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、世界および地域社会で良い変化を生み出します。
- ◆ 世界の未来を担う青少年の活動を支援し、若きリーダーの育成に努めます。

* 2019年規定審議会は国際ロータリーの組織規定を改正し、ローターアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブになりました。

地区中期3ヶ年目標 (2025-26~2027-28)

1. より大きなインパクトをもたらす

- ポリオ根絶のために啓発活動とファンドレイジングを推進します。
- 持続可能でインパクトをもたらす奉仕を強化します。

2. 参加者の基盤を広げる

- メディア、ソーシャルメディアや地域社会で、クラブと地区のインパクトを紹介し、公共イメージ向上を推進します。
- クラブと会員の多様化を推進します。

3. 参加者の積極的なかわりを促す

- 全クラブが将来のビジョンや中期計画を策定するよう推奨します。
- 新しいプログラムや行事、学びと交流の機会を創出します。
- クラブが毎年クラブ優秀賞の受賞を目指すことを推奨します。

4. 適応力を高める

- ロータリアンやローターアクターが、地域で、国際社会で活躍するためのより多くの道をつくっていきます。
- 新たなテクノロジーや社会の変化に迅速かつ柔軟に対応していきます。



2025-26年度 地区年次目標

1. より大きなインパクトをもたらす

- ・温故創新のコンセプトのもと、伝統と歴史から学びつつも、今の時代に相応しい活動様式を積極的に取り入れる。
- ・デジタル活用によりバーチャルとリアル融合の斬新なスタイルにもチャレンジする。
- ・すべてのクラブによる、自発的かつ積極的な財団補助金活動を推進する。
- ・財団寄付目標（年次基金寄付\$150、ポリオプラス基金寄付\$50、恒久基金寄付\$30）を達成し、衛星クラブ等からの寄付も増進する。
- ・ローターアクトクラブはクラブまたは個人からの財団寄付合計\$100を達成する。
- ・各クラブが、それぞれの個性や強みを生かし、また他のクラブや団体とのパートナーシップ活用も含めたインパクトある奉仕活動を行うことを推奨する。

2. 参加者の基盤を広げる

- ・衛星クラブを含めた新クラブ設立を推奨する。
- ・合同例会方式によるガバナー公式訪問を実施し、異なるクラブおよびクラブ会員同士の新たな繋がり機会を設ける。
- ・新設する地区交流活性化委員会のアシストによって、地区内における新たな交流やフェローシップの機会を創出し、クラブの活性化を図る。

3. 参加者の積極的なかかわりを促す

- ・すべてのクラブが、クラブビジョンや3-Year Rolling Goalsの策定に取り組むことを通じて、クラブの未来について話し合うことを推奨する。
- ・米山記念奨学会を支援する（ロータリアンは寄付目標30,000円）。
- ・全クラブのクラブ優秀賞受賞を目指す。

4. 適応力を高める

- ・温故創新のコンセプトのもと、伝統と歴史から学びつつも、今の時代に相応しい活動様式を積極的に取り入れる。
- ・デジタル活用によりバーチャルとリアル融合の斬新なスタイルにもチャレンジする。
- ・すべてのクラブ会員がMy Rotaryに登録し、活用できるよう推進する。



2025-26年度のための
会長エレクト研修セミナー

2025-26年度 地区予算の概要

<内容>

1. 地区予算の策定と管理
2. 地区予算案の内容

2025-26年度 地区財務委員会
委員長 長濱 晋
(大阪北ロータークラブ)

地区予算の策定と管理

地区財務に関わるRIのルール

1. 地区賦課金
 - ・地区賦課金納入は全ロータリアンの責務
 - ・賦課金の額は全会長エレクトの3/4の承認が必要
2. 年次財務報告
 - ・決算・監査の実施と全クラブ過半数の承認
(年度終了1年以内、全クラブ出席の会合又はクラブ投票)

地区予算管理スケジュール

カバナー エレクト期	2024年	11月	地区委員会活動計画ヒアリング、予算案策定
	2025	3月	地区予算説明 (会長エレクト研修セミナー)
		4月	地区予算承認 (地区研修・協議会)
	カバナー期	7月 ～ 6月	・主要行事予算審議 (3か月前) ・同上決算審議 (1か月後) ・委員会決算報告作成
		8月	地区決算・監査
直前 カバナー期	2026年	10月	地区決算クラブ承認
		12月	地区大会報告

地区財務委員会の使命と役割

使命

- ・地区資金の健全な運営と透明性の確保
- ・より効果的・効率的な資金の活用の推進

役割

- ・地区予算の策定, 執行状況のフォロー, 決算
- ・主要事業個別予算書、決算書の精査・審議
- ・建設的な予算策定への助言

地区予算案の内容

地区予算の構成

収入	支出
地区運営資金 4,183万円 (10500円/人×3480名+a)	地区活動を支える共通経費 (固定費) ・ガバナー事務所経費
地区活動資金 2,262万円 (6500円/人×3480名)	地区委員会の活動費用 ・地区行事 ・クラブサポート
地区大会資金 1,740万円 (5千円/人×3480名)	地区大会開催費用

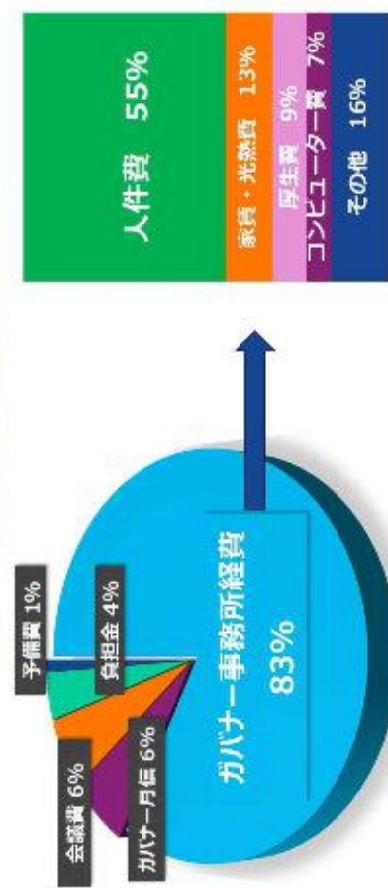


特別会計

不測の事態に備える積立金

地区財政基盤安定化のための積立金 等

地区運営資金の構成



地区運営資金 4,183万円

地区活動資金の構成



地区活動資金 2,262万円

地区特別会計の構成

特別会計 用途を特定した積立金

期間	目的	口座名	用途
中長期	不測の事態に備える	危機管理積立金	危機発生時への対応
		災害支援積立金	大規模災害時支援
	財政基盤の安定	地区活動資金積立金	地区活動資金
		地区基金	地区財政基盤安定化積立金
短期	特定目的費用	万博積立金	大阪・関西万博関連事業
		地区大会資金	地区大会予備費用

クラブ会長エレクトへのお願い

1. 予算（案）の精読と理解
2. 質問の受付
（受付期間：3月1日～3月28日）
3. 地区研修・協議会での審議・承認

ご清聴ありがとうございました

2025-26年度 地区予算案

【地区運営資金】

会員想定数

【収入の部】

3,480

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区資金	33,800,000	33,600,000	36,540,000	2,940,000
2. RI補助金	1,292,590	1,292,590	1,292,590	0
3. 人件費分担金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
4. 受取利息	0			0
5. 雑収入	0		1,000,000	1,000,000
収入合計	38,092,590	37,892,590	41,832,590	3,940,000

【支出の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
A負担金				0
1. ガバナー会	676,000	672,000	696,000	24,000
2. ロータリー文庫	1,014,000	1,008,000	1,044,000	36,000
3. 平和奨学生支援協力金	50,700	50,400	52,200	1,800
小計	1,740,700	1,730,400	1,792,200	61,800
B. 会議費				0
1. PETS・地区チームラーニングセミナー	1,200,000	1,200,000	1,800,000	600,000
2. 合同地区委員会	0	0	0	0
3. G補佐・地区幹事会	50,000	50,000	50,000	0
4. GE国際協議会	730,000	730,000	730,000	0
5. 予備費	100,000	100,000	100,000	0
小計	2,080,000	2,080,000	2,680,000	600,000
C. ガバナー関係費				0
1. ガバナー事務所経費	31,080,000	31,080,000	34,760,000	3,680,000
2. ガバナー月信費	2,400,000	2,000,000	2,400,000	400,000
3. ガバナー補佐経費	10,000	10,000	10,000	0
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	100,000	0
小計	33,590,000	33,190,000	37,270,000	4,080,000
D. 総予備費	681,890	892,190	90,390	-801,800
支出合計	38,092,590	37,892,590	41,832,590	3,940,000
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	13,161,684	13,161,684	13,161,684	0
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0	0
次年度繰越金	13,161,684	13,161,684	13,161,684	0

ガバナー事務所経費

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 家賃・光熱費	4,450,000	4,450,000	4,450,000	0
2. 給料・手当	17,150,000	17,150,000	19,000,000	1,850,000
3. 厚生費	2,750,000	2,750,000	3,040,000	290,000
4-1. コンピューター関係費用	1,582,000	1,582,000	1,309,300	-272,700
4-2. ウェブサイト関連費			1,272,700	1,272,700
5. DG・DGE交通会合費	1,160,000	1,160,000	1,160,000	0
6. 印刷費	1,100,000	1,100,000	1,100,000	0
7. 交通通信費	1,600,000	1,600,000	1,900,000	300,000
8. 文献費	100,000	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	460,000	460,000	460,000	0
10. 什器備品費	200,000	200,000	200,000	0
11. 雑費	470,000	470,000	710,000	240,000
12. 予備費	58,000	58,000	58,000	0
合計	31,080,000	31,080,000	34,760,000	3,680,000

【資料⑥-2】

2025-26年度 地区予算案

【地区活動資金】

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区資金	23,660,000	23,520,000	22,620,000	-900,000
2. 地区活動資金戻入	0	0	0	0
3. RI規定審議会派遣積立金戻入	0	0	0	0
4. その他	0	0	0	0
収入合計	23,660,000	23,520,000	22,620,000	-900,000

【支出の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
A. 地区委員会活動費				0
1. DG指名(委)	0	0	0	0
2. 公共イメージ向上部門				0
公共イメージ向上(委)	430,000	270,000	280,000	10,000
3. 奉仕活動部門				0
拡大増強(委)	380,000	310,000	210,000	-100,000
交流活性化(委)	0	0	1,440,000	1,440,000
職業奉仕(委)	230,000	282,300	156,300	-126,000
国際・社会奉仕(委)	280,000	210,000	100,000	-110,000
4. 青少年奉仕部門				0
青少年奉仕統括委員会	250,000	200,000	200,000	0
青少年交換(委)	3,290,000	4,030,000	2,950,000	-1,080,000
インターアクト(委)	4,000,000	6,200,000	5,300,000	-900,000
RYLA(委)	2,810,000	2,490,000	2,500,000	10,000
学友委員会	410,000	360,000	210,000	-150,000
5. 米山奨学部門				0
米山奨学(委)	330,000	310,000	330,000	20,000
6. ローターアクト部門				0
ローターアクト(委)	3,726,500	6,189,000	3,570,000	-2,619,000
7. ローター財団部門				0
ローター財団(委)	630,000	410,000	430,000	20,000
8. 危機管理委員会	150,000	150,000	150,000	0
9. ラーニング委員会	100,000	100,000	100,000	0
10. 規定・決議審議委員会	100,000	100,000	100,000	0
11. 大阪のロータリー100周年委員会	0	0	0	0
12. 大阪・関西万博関連事業推進委員会	0	0	0	0
13. RI規定審議会派遣積立金	0	0	0	0
14. RIJYEM維持協力会	676,000	676,000	676,000	0
15. 危機管理積立金	0	0	0	0
16. コロナ対策費	2,300,000	0	0	0
17. 予備費	800,000	1,000,000	717,700	-282,300
小計	20,892,500	23,287,300	19,420,000	-3,867,300
B. RI会長DG協調事業費	1,500,000	500,000	500,000	0
C. 賠償責任保険	300,000	300,000	300,000	0
D. IMロータリーデー補助金	2,400,000	600,000	2,400,000	1,800,000
支出合計	25,092,500	24,687,300	22,620,000	-2,067,300
収支差額	-1,432,500	-1,167,300	0	1,167,300
前年度繰越金	8,481,002	7,048,502	5,881,202	-1,167,300
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0	0
次年度繰越金	7,048,502	5,881,202	5,881,202	0

2025-26年度 地区予算案

【特別会計】

1.地区大会資金

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区資金	16,900,000	16,800,000	17,400,000	600,000
2. 地区大会会計戻入額	0	0	0	0
収入合計	16,900,000	16,800,000	17,400,000	600,000

【支出の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区大会会計繰入額	16,900,000	16,800,000	17,400,000	600,000
2. 100周年記念 100年の歩み	0	0	0	0
3. 100周年記念講演	0	0	0	0
4. 万博特別会計繰入	15,000,000	0	0	0
支出合計	31,900,000	16,800,000	17,400,000	600,000
収支差額	-15,000,000	0	0	0
前年度繰越金	24,797,560	9,797,560	9,797,560	0
次年度繰越金	9,797,560	9,797,560	9,797,560	0

2. 米山奨学生活動費

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区奨学生活動費(奨学会より)	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
収入合計	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0

【支出の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 米山関連行事支出額	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
支出合計	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	0	0	0	0
次年度繰越金	0	0	0	0

3. RI規定審議会派遣積立金

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0

【支出の部】

1. RI規定審議会派遣費用	0	0	0	0
2. 規定審議会会議費	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0
次年度繰越金	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0

【資料⑥-4】

2025-26年度 地区予算

4. 危機管理積立金

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0

【支出の部】

1. 危機対応支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0

5. 地区基金

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区運営・活動資金繰入額	0			0
収入合計	0			0

【支出の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区基金支出額	0			0
支出合計	0			0
収支差額	0			0
前年度繰越金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0
次年度繰越金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0

6. 大阪・関西万博積立金

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金繰入額	15,000,000	0	0	0
収入合計	15,000,000	0	0	0

【支出の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金支出額	45,000,000	5,000,000	0	-5,000,000
支出合計	45,000,000	5,000,000	0	-5,000,000
収支差額	-30,000,000	-5,000,000	0	5,000,000
前年度繰越金	35,000,000	5,000,000	0	-5,000,000
次年度繰越金	5,000,000	0	0	0

7. 災害支援積立金

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0

【支出の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0

8. 地区活動資金積立金

【収入の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0

【支出の部】

科目	2023-2024年度	2024-2025年度	2025-2026年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0
次年度繰越金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0



2025－2026吉川ガバナー年度合同例会について
地区内クラブの交流化、活性化を目指して



Rotary
District 2660

1. 合同例会形式 ガバナー公式訪問の目的

1. 合同例会形式ガバナー公式訪問の目的

- ① 地区内のクラブ間あるいはクラブを越えたロータリーンどうしの交流を深め、各クラブおよび地区の活性化を促すこと
- ② 合同例会とすることで**新年度早々の公式訪問が可能**となり、RIおよびガバナー方針を年度初めにガバナーから直接クラブ及び会員に伝達できること

2. 合同例会実施要項案

2. 合同例会実施要項案

① 出席者登録

- ・事前登録制と致します。
- ・顔認証受付。出席者顔写真を事前に頂戴したい。
- ・出席者登録スケジュール
 - 5月1日 案内発送。
 - 6月20日 出席者リストを提出いただく。
- 実施日2週間前までに出席者確定。

2. 合同例会実施要項案

② 合同例会当日の運営スタッフ

- 地区幹事団から4～5名。例会場提供クラブ、各クラブからも事務局、出席委員他で応援をお願いします。

③ 事前懇談会

- 合同例会前に実施。11:00～11:50。原則として会長、幹事に出席いただく。事前に質問事項を提出いただく予定です。

2. 合同例会実施要項案

④ 例会の受付

- ・顔認証システムで受付。名札兼出席証明をその場でタイムリーに印刷。地区幹事にて準備する各自ホルダーに入れて携行いただきます。
- ・顔認証システムが適応できない出席者及びゲストビジターは受付スタッフが個別受付。

2. 合同例会実施要項案

⑤ テーブル配席

- ・名札裏にテーブル番号を表示。例会場スタッフがテーブルに案内。
- ・メインテーブルに、ガバナー、例会場提供クラブ会長、幹事、SAA、司会等が着席。
- ・各テーブルの人数は8名をめどと致します。異なるクラブの会員で混在していただく予定です。
- ・参加クラブの各会長は同じテーブルに着席。
- ・要アレルギー対応の方、事前登録していない会員やビジターは別テーブルとします。

2. 合同例会実施要項案

⑥ 当日の進行

- ・司会進行は例会場提供クラブに依頼。
おおよその台本は実行委員会にて準備。

2. 合同例会実施要項案

・スケジュールは以下の通り。

- | | |
|-------|---|
| 11:45 | 受付開始 |
| 12:15 | 開会点鐘(例会場提供クラブ会長)
ロータリーソング(奉仕の理想)
出席等各種報告、案内 |
| 12:20 | 例会場提供クラブ会長挨拶 |
| 12:30 | 食事、テーブル毎に交流・懇談 |
| 13:00 | ガバナーによる卓話(方針説明) |
| 13:30 | 閉会点鐘 |

2. 合同例会実施要項案

⑦ 食事メニュー

配膳を考え簡易なメニューで検討しております。

⑧ 配布物

週報は配布されたいクラブが自クラブ週報を用意し配布していただくようお願いいたします。

⑨ 会場の設え

国旗、RI旗、地区旗を掲揚。マイク、スクリーン、プロジェクター等も準備をお願いいたします。ピアノ及び伴奏は例会場提供クラブの慣例通り。

2. 合同例会実施要項案

⑩ テーブル毎の交流・懇談

事前にお願ひするテーブルマスターが以下の要領で進行をお願いいたします。

- ・自己紹介
- ・予めご案内したテーマ(例:各クラブにおける同好会等の紹介、クラブ間で交流できそうなこと)に沿って懇談していただきます。
- ・懇談中、地区幹事団がスナップ写真を撮影させていただきます。

⑪ ニコニコ

当日受け付けるかどうかは各クラブのご判断に委ねます。

2. 合同例会実施要項案

⑫ 費用負担及び清算について

- ・お手数ですが、例会場のホテル宛て支払いは例会場提供クラブにて一旦立て替えていただき、後日出席クラブ間で清算して戴きます。
- ・食事代等は、当日の参加人数に応じてご負担いただくようお願いいたします。
- ・事前登録された出席会員が当日急に欠席された場合のキャンセル費用は、各所属クラブにご負担いただきクラブ内で清算をお願いします。

3. 参加クラブの皆さま

3. 参加クラブの皆さま

- ・合同例会については文書にてご案内しておりますがはじめての試みでもあり各クラブの皆さまにはご不明点が多かったと思います。
- ・例会場提供クラブへの負担が大きく、まずは例会場提供クラブ幹部の皆さまに実施運営についての概要案を事前にご説明申し上げます。出席クラブの皆さまへのご説明が遅くなったことについてはこの場をお借りしてお詫び申し上げます。
- ・ご不明点やご質問、ご要望については個別に対応申し上げます。お気軽にお申し出いただければ幸いです。

吉川ガバナー年度(2025-2026)
合同例会によるガバナー公式訪問会場

2025-26年度合同例会形式ガバナー公式訪問日程表

例会曜日	主担当 クラブ名	合同例会日程	開始	合同例会場	合同例会クラブ
火曜日	大阪梅田	2025年7月8日(火)	12:15	ザ・リッツカールトン 大阪	大阪梅田RC 豊中RC 千里RC 吹田江坂RC 大東RC 枚方RC 大阪西北RC 大阪東南RC 大阪鶴見RC 大阪柏原RC 大阪天王寺RC
水曜日	大阪北	2025年7月16日(水)	12:15	ホテル阪急 インターナショナル	大阪北RC 大阪そねぎRC 池田RC 豊中千里RC 茨木RC 新大阪RC 高槻RC 大阪城北RC 大阪アーバンRC 大阪フレンドRC 大阪帝塚山RC
木曜日	大阪東	2025年7月17日(木)	12:15	帝国ホテル大阪	大阪東RC 門真RC 交野RC 東大阪東RC 大阪難波RC 大阪リバーサイドRC 大阪平野RC 大阪中之島RC 大阪天満橋RC
金曜日	大阪	2025年7月18日(金)	12:15	リーガロイヤル ホテル大阪	大阪RC
火曜日 (夜)	大阪うつぼ	2025年7月22日(火)	18:15	ホテルモントレ 大阪	池田くればRC 吹田西RC 東大阪西RC 大阪水都RC 大阪うつぼRC 茨木西RC 大阪ネクストRC 箕面RC 千里メイブルRC 高槻西RC 守口イブニングRC 大阪イブニングRC 東大阪みどりRC
木曜日	大阪中央	2025年7月24日(木)	12:15	ホテルグランヴィア 大阪	大阪中央RC 大阪大淀RC 豊中南RC 茨木東RC 吹田RC 大阪御堂筋本町RC 大阪朋友RC
月曜日	大阪西	2025年7月28日(月)	12:15	ヒルトン大阪	大阪北梅田RC 大阪東淀ちゃやまちRC 東大阪中央RC 大阪堂島RC 大阪西RC 大阪上方RC 大阪船場RC
水曜日	東大阪	2025年7月30日(水)	12:15	シェラトン都 ホテル大阪	香里園RC くずはRC 守口RC 大東中央RC 八尾RC 東大阪RC 大阪西南RC 大阪咲洲RC
火曜日	大阪南	2025年8月5日(火)	12:15	センタラグランド ホテル大阪	大阪南RC
金曜日	大阪淀川	2025年8月22日(金)	12:15	ホテルグランヴィア 大阪	大阪梅田東RC 箕面千里中央RC 大阪淀川RC 摂津RC 高槻東RC 大阪城東RC 寝屋川RC 大阪心斎橋RC 大阪エコーパルティRC 大阪城南RC

ガバナー公式訪問合同例会事前懇談会のための事前アンケート

クラブ名	ロータリークラブ		
会長名		職業分類	
勤務先		勤務先 TEL	
幹事名		職業分類	
勤務先		勤務先 TEL	

会員増強実績	2025年 6月 30日 会員数 名	／ 現在(月時点) 名
<p>これまで、他のクラブと合同で実施したことがある奉仕活動・例会・懇親活動などについて教えてください。</p>	【活動内容】	
	【協働したクラブ名】	
<p>他のクラブと合同で実施することが考えられる奉仕活動・例会・懇親活動等について、アイデアをご記入ください。</p>	【活動内容】	
<p>その他、他クラブに聞いてみたいことをご記入ください。</p>		

「クラブ現況報告書」兼「確認書」(ガバナー補佐クラブ訪問用)

クラブ名	ロータリークラブ		事務所 TEL		
訪問日	2025年 月 日 ()		クラブ創立年月日		
スポンサークラブ			子クラブ		
例会頻度	月 回		直近の例会出席率	%	
会長名			職業分類		
勤務先			勤務先 TEL		
幹事名			職業分類		
勤務先			勤務先 TEL		
例会場	会場場所			例会時間・曜日	: ~ : ()
	住所			T E L	
	駐車場	有 ・ 無			
	プロジェクター	有 ・ 無			
	音声ケーブル	有 ・ 無		スクリーン	有 ・ 無
懇談会	時間	: ~ :		※例会前の1時間として下さい。 <例> 12:30~例会の場合は11:20~12:20 18:30~例会の場合は17:20~18:20	
	会場場所				
	出席者				

会員増強実績	2025年 6月 30日 会員数 名 / 現在(月時点) 名	
会員増強への取り組み状況		
新会員研修の実施状況		
クラブの特性・個性(自慢)		
クラブの課題(問題点)と解決への取り組み		
地区への要望・質問 その他報告事項		

ガバナー補佐コメント	ガバナー報告日(月 日)

「クラブ現況報告書」兼「確認書」(ガバナー補佐クラブ訪問用)

地区委員出向状況(委員会名・出向者氏名)			
委員会	会員	委員会	会員
委員会	会員	委員会	会員
委員会	会員	委員会	会員

2025-26年度 RAC・青少年奉仕・米山奨学部門 活動状況			
ローターアクトクラブ提唱	有 ・ 無	インターアクトクラブ提唱	有 ・ 無
米山奨学生受入	有 ・ 無	青少年交換留学生受入	有 ・ 無

今年度 寄附目標(会員一人当たり)			
ロータリー財団(\$):	年次基金寄附 :	ポリオプラス :	恒久基金:
米山記念奨学会(¥):			

直近のMy Rotary登録状況	%	
クラブセントラルへの活動目標の入力状況		
入力している	入力していない	まだ入力していないが今後 入力していきたい
Rotary Showcaseへの投稿の検討		
投稿している	投稿していない	まだ投稿していないが今後 投稿していきたい

2025-26年度 実施した(計画している)奉仕活動やプロジェクト ※RAC提唱クラブの場合合同事業かどうか
社会奉仕:
国際奉仕:
職業奉仕:
その他:

クラブ戦略計画委員会の有無と活動状況 及び クラブビジョンの有無
クラブ戦略計画委員会が ある ・ ない / クラブビジョンが ある ・ ない
委員会が「ある」場合(またはこれに準ずる組織や委員会の)活動状況

国際ロータリーの理事会は、**活動や目標の継続性**を重要な課題と位置づけ、2024-2025年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し理解と協力を要請しています。

これは**クラブの発展と活性化のため**におこなうものです。

私たちが時代の変化とともに具体的に変化していくために、RIの提唱するこの方法を「**新たな挑戦のチャンス**」と捉え実践してみましょう。



継続性 Continuity
3年間の目標を設定し、通常の1年間の焦点にとどまらな
いようにします



シンプルさと整合性
Simplicity & Alignment
シンプルで明確な目標設定と達成ま
での検証、そしてロータリーの優先
事項との整合性をとることで今まで
以上の成果が期待できます



地域適応力
Regional Adaptability
クラブがその地域に適した
目標を設定することで地域
での存在価値を高めます

ロータリーが今後も成長を続け、人びとをつなぎ、未永く続くインパクトをもたらすための将来の方向性を決める
ものです。

優先事項の目標についてクラブで話し合い、その結果を基に独自の戦略を立て奉仕プロジェクトに繋げましょう。

ロータリーのビジョン

**私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています**

ロータリーの4つの優先事項

より大きなインパクトをもたらす
参加者の基盤を広げる
参加者の積極的なかわりを促す
適応力を高める

年度を超えたビジョンの継続性をもたらし、共通の目的に向かって前進することを可能とします。取り組みが成果を上げているかどうかを知るには、私たち自身と地域社会に対する説明責任を明確にすることが重要です。

より大きな インパクトをもたらす

参加者の 基盤を広げる

より大きなインパクトをもたらす		参加者の基盤を広げる	
目的	成果を測る方法	目的	成果を測る方法
ポリオを根絶し、残された遺産を活用する	会員とパートナーが、この活動のインパクトをよりよく認識し、理解している	会員基盤と参加者基盤を広げ、多様化する	ロータリーへの関心や参加の度合いが増す
ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる	収集したデータを活用して、活動が地域社会にもたらしたインパクトを数量化できる	ロータリーへの新たな経路を生み出す	伝統的に会員が少ないグループの人が、より多く入会・参加する
プロジェクトから得られるデータを定義、測定、分析するために必要な慣行、インフラ、能力を築く		ロータリーの開放性とアピール力を高める	
		活動成果とブランドに対する認知を築く	

参加者の 積極的なかわりを促す

適応力を高める

参加者の積極的なかわりを促す		適応力を高める	
目的	成果を測る方法	目的	成果を測る方法
クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する	会員の積極性が増す	研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く	ロータリーでの機会を増やす革新的なプロジェクトへの投資を増やす
価値ある体験を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する	会員がクラブでの体験により満足している	ガバナンス、構造、手続きを効率化する	より多くの人々がリーダーシップを発揮できる新たな方法を見つける
個人的・職業的なつながりを築く新たな機会を提供する	会員維持率が高まる	意思決定プロセスに多様な視点を取り入れる	
リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する	ロータリーとかわり続ける参加者が増える		

3-Year Rolling Goals 具体的にどうすればよいのでしょうか？

クラブ

3年間の目標を設定するためには、クラブ戦略計画委員会、理事会、向こう3年間の会長候補者や委員長などを巻き込んだ議論が必要になります。場合によっては委員長の任期を複数年にするなど、より継続性を担保する方法をクラブの新しい文化として取り入れる必要があるかも知れません。

1. 【クラブセントラルへの次年度目標入力】

3年間の目標入力と管理は、クラブセントラルでおこないます。クラブセントラルは現在剛によって3年の目標が設定できるように改変中ですので、まずは次年度の目標を入力しましょう。（次のステップの「3年間の目標フォーマット」によって変更が出た場合は再度入力し直すことが可能です。）次年度の目標を入力することが、クラブ優秀賞受賞への第一歩となります。

2. 【クラブ満足度調査の実施】

クラブ会員が今のクラブライフに満足しているのかどうか、居心地よく感じているのかどうか、調査で確認してみましょう。

3. 【クラブ戦略計画の立案】

3年後、5年後のクラブがどうありたいのが、満足度調査の結果をもとに目標を設定しましょう。

4. 【クラブ行動計画推進リーダーの選任】

3年間の目標設定については、2024-25年度からスタートし、以降3年間をパイロット期間として目標（Goals）を評価・再設定（Rolling）します。これをクラブ単位でリードするクラブ行動計画推進リーダーを選任してください。2025年2月ごろに地区内のリーダーを集め、あらためて目標設定についての会議を行う予定ですので、それまでに選任いただくようお願いいたします。

【目標設定の見直し】

毎年目標の達成度を検証し、再設定して下さい。また、4半期ごとに進捗や達成度の管理を行なうことが推奨されています。

- ジャパンポータルサイトへのリンク



- 3年の目標サイトへのリンク



クラブ運営における 危機管理について

2025-26年度

RID2660危機管理委員会

委員長 延原健二

2025年3月1日 RID2660地区会長エレクト研修セミナー

RIの基本的考え方

ゼロトレランス(ゼロ容認方針)

国際ロータリーは、青少年に対するハラスメントや虐待は絶対に容認せず(ロータリー章典2.120.2)、すべての会員およびロータリーの会合、行事、または活動に出席または参加する個人は、いかなる形のハラスメントのない環境を維持することに力を注ぐべきであるとの方針を明らかにしています(ロータリー章典26.120)。

72時間ルール 青少年奉仕プログラム参加者すべてを対象

- 青少年に対する虐待やハラスメント(嫌がらせ)の申し立てなど、報告を受けてから(報告が上がった場合)その真偽や重大性、刑事上の事件性があるなしにかかわらず72時間以内に報告するというものです。(ロータリー章典2.120.2)
- 青少年交換プログラムにおいては、RIに報告すべき重大事故や重篤な疾病、死亡、早期帰国、犯罪などが発生した時にも72時間以内にRIに報告する必要があります。RI理事会は、個人、クラブ、地区が、適時の報告を故意に行わなかったことを知った場合、クラブを終結させる場合があります(ロータリー章典41.050.7)。
- RIへ報告してその後、外部委員も含めた危機管理委員会で、真偽の調査や司法当局へ通知が必要かどうかを判断する。
- 虚偽の報告とか、勘違いによる報告とか重大なトラブルではなく当地区内で十分解決できる事案であったなどの可能性もあるが、その後の手はずと調査の結果、および結果としてとられた措置について、再度RIに事後報告する。(報告は30日以内を目安とする。)

ロータリアンの行動規範

ロータリー章典8.030.2. (2023年4月理事会会合)

全会員(ロータリアンおよびローターアクター)には以下のことが求められる:

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)の行動規範」を遵守することが含まれる。
- 3) ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

DEIの行動規範	他者を尊重する言葉を使う	期待事項
ロータリー章典 26.140.	サポートを示す 温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する 多様性を重んじる	協力的かつ前向きで健全な 環境に寄与することが 求められる



地区危機管理マニュアル

第1条 (ロータリーにとっての危機管理上の危機)

国際ロータリー第2660地区、地区内各ロータリークラブ、ロータリアン及びローターアクトクラブ、ローターアクターにとって「好ましくない事態の全て」を危機管理上の危機とすべきであるなか、主として下記5項目を重点的な危機とする。

- 1) 自然災害 (地震、津波、台風、大雨、洪水など)
- 2) パンデミック (ウイルス性感染症の世界的大流行)
- 3) ハラスメント
- 4) 個人情報保護
- 5) 特殊詐欺・サイバー攻撃

危機管理:発生した(もしくは今後発生する)危機に対して、適切かつ迅速な対応を行うための一連の取り組み。

「計画・対応」

リスク管理:想定される危機をあらかじめ防止する目的で行う一連の取り組み。「あらかじめ危機を防ぐこと」に重点を置く。

「予防」



地区危機管理マニュアル

第5条(危機事案の報告と対応)

第1条の危機に相当する事案が発生した場合、地区委員会、地区内各ロータリークラブ、ロータリアン及びローターアクトクラブ、ローターアクターは速やかに危機管理委員会に報告し、必要に応じて助言と指導を受けることを奨励する。

- 地区委員会及び地区事業の活動の中で発生した事案は地区内で解決する。
(但し当該者を地区に派遣しているクラブ会長に報告する。)
- ロータリークラブ、ローターアクトクラブ内で発生した事案はクラブ主体で解決する。
(地区危機管理委員会は必要に応じて助言を行う。)
- クラブ内、地区委員会内で解決できない事案は地区危機管理委員会が対応する。



地区危機管理マニュアル

第2条 (危機管理委員会の任務)

危機管理委員会は、前条に規定された危機について、ガバナーの統括下、その防止、解決のため必要な提言や適切な指導・助言・支援を行うと共に、第5条の手続きによって当委員会に報告のあった危機事案が対処事案であるかどうかを判断の上、適切な対処のための方策を講ずることを任務とする。

- 報告のあった事案について法令上所定の機関への通告等の義務がある場合は、これに従うほか、報告された内容が犯罪に該当すると判断したときは、原則としてガバナーにおいて適時に刑事当局に対する手続きを行う。
- 危機管理委員会は報告のあった事案について必要に応じて調査する。
特にハラスメント及び個人情報に関わる事案の調査は、関係者全て(クラブや地区の事務職員を含む)の人権と個人情報保護に留意し、ガバナーに報告する。
- 地区として適切かつ一貫した対応を図り関係者の権利を保護するため、報道機関等の外部への発表は、危機管理委員会において定める者がこれにあたるものとし、その他の委員ならびに関係者は知り得た情報を外部および他のロータリアン、ローターアクター等に提供してはならない。
- 米山記念奨学生に関するハラスメント事案については、地区米山委員会と共働で対応し、最終的な判断はガバナーと米山記念奨学会が協議のうえ決定する。



会合、行事、または活動におけるハラスメントのない環境

ロータリー章典26.120. (2023年4月理事会会合)

ロータリーは、ハラスメントのない環境を維持することに力を注いでいる。

ロータリークラブまたはローターアクトクラブの理事会、地区、またはゾーンのリーダーは、ハラスメントの申し立てに迅速に対応するものとし、申し立てを行った者に対する報復をしてはならない。

ロータリークラブまたはローターアクトクラブでは、ロータリーの行事または活動におけるハラスメントの申し立ては、ロータリークラブまたはローターアクトクラブの理事会によって審査し、妥当な期間(通常は1カ月)内に回答するものとする。

違反の申し立ての対象者がロータリークラブまたはローターアクトクラブの理事会メンバーである場合、自ら審議から外れることが期待される。

ハラスメントの申し立てがロータリークラブまたはローターアクトクラブによって適切に対応されなかったという懸念は、該当する書類を用いて地区ガバナーに伝えることができる。



第2660地区 危機事案発生時の対応

国際ロータリーのゼロトレランス(ゼロ容認方針):

青少年に対するセクハラや虐待は絶対に容認せず、すべての会員およびロータリーの会合、行事、または活動に出席または参加する個人は、いかなる形のハラスメントのない環境を維持することに力を注ぐべきであるとの方針

ロータリークラブ、ローターアクトクラブ
地区委員会、地区事業活動中

① 危機事案発生

② 速やかに報告 ↓ ↑ ③ 助言、指導

ガバナー、地区危機管理委員会

- ・地区委員会及び地区事業の活動の中で発生した事案は地区内で解決する。
(但し当該者を地区に派遣しているクラブ会長に報告する)
- ・ロータリークラブ、ローターアクトクラブ内で発生した事案はクラブ主体で解決する。
(地区危機管理委員会は必要に応じて助言を行う)
- ・安否確認が必要な場合は、クラブ、地区委員会が確認し、ガバナー及び地区危機管理委員会に報告する。

③ クラブ内、地区委員会内で解決できない場合は、
危機管理委員会が対応

④ 必要に応じて
ガバナーから報告 ↓

国際ロータリー
クラブ・地区支援室

- ・青少年に対する虐待やハラスメント(嫌がらせ)の全ての申し立ては、報告を受けてから(報告が上がった場合)その真偽や重大性、刑事上の事件性があるなしにかかわらず72時間以内に報告する。
- ・青少年交換プログラムにおいては、RIに報告すべき重大事故や重篤な疾病、死亡、早期帰国、犯罪などが発生した時にも72時間以内にRIに報告する。

* 米山奨学生の危機事案発生時については、
ロータリー米山記念奨学会 奨学事業ハンドブック
2024-25年度 「ハラスメント事案が起きたら」を参照してください。

ロータリー米山記念奨学会
奨学事業ハンドブック

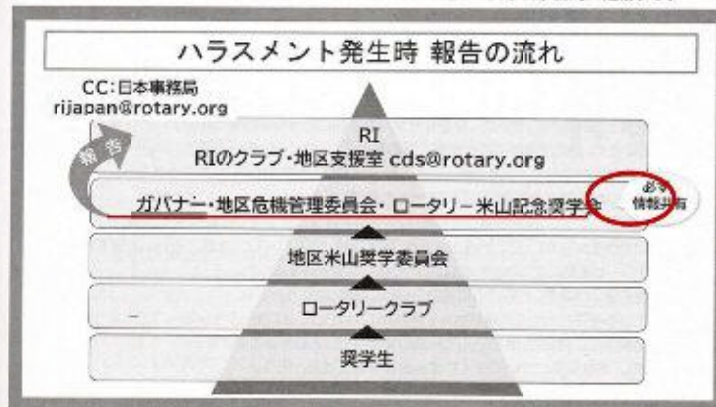
2024-25年度
「ハラスメント事案が起きたら」

ハラスメント事案が起きたら・・・

RIの危機管理方針は ZERO TOLERANCE（容認なし）です。

状況を把握し、奨学会と地区危機管理委員会へ必ず報告してください。ハラスメント事案については米山記念奨学会と地区との間の業務委託に係る覚書に基づき、米山記念奨学会と各地区の危機管理委員会が情報を共有し、共同して解決に当たります。ハラスメント事案が発生したにもかかわらず、必要な報告を怠った場合は、ロータリー章典の「会会、行事または活動におけるハラスメントのない環境」(26.120)に基づき、RI からクラブの終結などの制裁を受ける可能性があります。

- 「対応しない」「隠ぺいする」は最も危険な対応であり、絶対に許されません。
- RIへの報告は、危機管理としてきちんと対応していることの報告であって、告発ではありません。
- 迅速な対応が必要不可欠(未成年に対する案件は72時間以内に報告義務があることに留意する)。
- ハラスメント以外でも危機管理に関することはガバナーを通じて奨学会事務局に連絡する。



第2660地区 青少年奉仕プログラムにおける 地区行事・セミナーでのハラスメント防止のための方針

- ・未成年者が参加する宿泊を伴う青少年プログラムにおいては、同行ロータリアン、ローターアクターの飲酒を原則禁止する。飲酒したロータリアン、ローターアクターは、青少年との接触を禁止する。
(地区行事以外に青少年を同行して参加する場合は、飲酒に伴うハラスメント等の被害防止に十分に配慮する)
- ・ロータリー主催のプログラムであることを自覚し、地区委員・参加ロータリアン、ローターアクターが積極的に事業へ関わる必要性を強く認識する。
- ・地区へ出向する人の選定、選出に関し、クラブへ上記の必要性を理解し協力できる人の推薦を依頼する。
- ・研修旅行などにおける同行ロータリアン、ローターアクターの義務や注意すべきことなどを、毎年、確認するとともに、危機が生じた際の対応を見直し、周知徹底する。

地区危機管理委員会 青少年奉仕プログラムに対する特別規定

第1条(地区の責務)

地区は、地区が実施する青少年奉仕プログラムに参加する全ての青少年の安全と健康および健全な生活を守り、自然災害等からの保護と、身体的・性的・精神的虐待あるいはハラスメントを防止するとともに、事態発生の場合は適切な対応のために必要な業務を行う。

第2条(青少年奉仕プログラムに関係する地区担当委員長の責務)

青少年奉仕プログラムに関係する地区委員会の委員長は、危機管理委員会との連携を図りプログラムに参加するロータリアン、ローターアクター及びそれら以外の者に対し、危機を防止するための適切な指導・啓発を行うとともに、事態の発生の場合に青少年の安全と健康の確保など適切な対応に努めるものとする。

第3条(青少年奉仕プログラムにおける危機管理委員会の業務)

第2660地区危機管理委員会規定第2条に定める危機管理委員会の任務には、青少年奉仕プログラムにおける次の事項を含むものとする。

- 1 交通災害、自然災害等の事故・災害およびハラスメント等に起因する事態が発生した場合に、クラブや地区委員会が行う事実関係の調査と当事者たる青少年の安全と健康の保護ならびに事態への適切な対応のための方策に対し、必要な対策をガバナーに提言し、あるいは、関係委員会の委員長その他の関係者に対し必要な指示、指導を行うこと。

2025-26 年度 クラブへの依頼事項

ガバナー公式訪問

合同例会	2025-26 年度のガバナー公式訪問は、基本的に合同例会方式にて行います。	
合同例会とする主旨	<p>地区内のクラブ間あるいはクラブを超えたロータリアン同士の交流を深め、各クラブおよび地区の活性化を促すこと。</p> <p>合同例会とすることで新年度早々の公式訪問が可能となり、R I およびガバナー方針を年度初めにガバナーから直接各クラブ及び会員に伝達できること。</p>	
出席者登録	事前登録制といたします。顔認証受付を検討しており、事前に出席者の顔写真データを頂戴したく存じます。	
出席登録スケジュール	5月1日	案内発送。
	5月20日	おおよその人数を回答いただきたく存じます。
	6月20日	出席者リストを提出いただきます。 (氏名・顔写真・アレルギー対応等の要否)
	実施日2週間前まで	出席者の最終確定させていただきます。
当日の運営スタッフ	地区幹事団から4~5名派遣いたします。各クラブから、出席委員等2~4名および事務局の配置をお願いいたします。	
事前懇談会	<p>例会前 11:00~11:50 (夜間例会の場合は 17:00~17:50) に事前懇談会を開催いたします。原則として会長・幹事に出席いただきます。</p> <p>事前に各クラブから「ガバナー公式訪問合同例会事前懇談会のための事前アンケート」を提出いただき、それをもとにディスカッションを行いたく存じます。</p>	
事前懇談会の次第 (括弧内は夜間例会)	11:00 (17:00)	開会・ガバナー挨拶
	11:05 (17:05)	参加者自己紹介
	11:15 (17:15)	事前に提出された各クラブからの質問事項について ディスカッション
	11:45 (17:45)	閉会・写真撮影
例会の受付	<p>基本的には顔認証システムで受付いたします。名札兼出席証明をその場で印刷して発行し、例会中携行していただく方法を検討しております。</p> <p>顔認証システムで検知できない方および予定外参加者(飛び込みゲスト含む)向けに、各クラブごとに受付台を設け、各クラブ事務局もしくは出席委員に対応していただきます。その場合、所定の台紙にクラブ名および氏名を各自で記入いただきます。</p>	

テーブル配席	<p>メインテーブル（ひな段）に、ガバナー・例会場提供クラブ会長・幹事・S.A.A.・司会等が着席いたします。参加者が着席していただくテーブルは指定し、テーブル内での席は自由とします。原則として1テーブルあたり8名前後とし、異なるクラブ会員を混在する形で着席いただきます。</p> <p>参加クラブの各会長は同じテーブルに着席いただきます。</p> <p>要アレルギー対応の方のみ別テーブルを設けます。</p> <p>当日テーブルマスターを指名させていただきます。</p> <p>予定外参加者向けテーブルも別途準備いたします。</p>	
食事メニュー	<p>大人数となるため、可能な範囲において簡易なメニューで検討しております。</p>	
当日の配布物	<p>週報は原則無しとしますが、配布されたいクラブは自クラブ分を用意して配布してください。ガバナー側からの配布物は地区幹事団で準備、配布いたします。</p>	
会場での掲示物	<p>基本的に例会場提供クラブおよび地区にて準備・掲示し、各クラブ別の掲示物はありません。</p>	
例会のタイムライン (括弧内は夜間例会)	<p>11:45 (17:45)</p> <p>12:15 (18:15)</p> <p>12:20-12:30 (18:20~18:30)</p> <p>12:30-13:00 (18:30~19:00)</p> <p>13:00-13:30 (19:00~19:30)</p> <p>13:30 (19:30)</p>	<p>受付開始</p> <p>開会点鐘（例会場提供クラブの会長） 奉仕の理想斉唱（国歌はなし）</p> <p>例会場提供クラブ会長のご挨拶 各種案内・報告</p> <p>食事 テーブルごとに交流・懇談</p> <p>ガバナーによる卓話（方針説明）</p> <p>閉会点鐘（例会場提供クラブの会長）</p>
食事中の懇談の時間について	<p>自己紹介の後、予めご案内したテーマに基づいて、テーブルマスター主導のもと懇談していただきます。</p> <p>例) 各クラブにおける友好親睦活動の紹介、クラブ間で交流できそうなことがあるかについて等。</p> <p>ご懇談中、地区幹事団にてスナップ写真を撮影させていただきます。</p>	
ニコニコについて	<p>当日受け付けるかどうかは各クラブのご判断に委ねます。受け付ける場合は、各クラブごとに担当を決めて対応をお願いします。ニコニコはクラブごとの入金となります。ニコニコの披露については次週以降にお願いします。</p>	
事務局の食事について	<p>例会場の一角に席を設けていただきたいと存じます。</p>	
参加費および清算について	<p>例会場（曜日）ごとに参加費が異なります。後日案内させていただきます。</p> <p>例会場提供クラブにて一旦立て替えていただき、後日クラブ間で清算をお願いいたします。当日の参加人数（事務局含む）に応じてご負担いただきます。キャンセルフィーが発生した場合は、所属クラブごとにご負担いただきます。</p>	

【資料⑬-3】

ガバナー補佐訪問

ガバナー補佐訪問 担当ガバナー補佐がクラブを訪問致します。補佐訪問時、クラブ協議会を開催してください。

その他のガバナー補佐訪問 ガバナー補佐は、クラブ活動計画やクラブ活動進捗等の確認の為に、必要に応じてクラブ訪問させていただきます。担当ガバナー補佐との日程調整にご協力をお願い致します。

メイクアップ料 メイクアップ料は免除をお願い致します。

その他 ガバナー公式訪問同様、交通費や手土産のご配慮は無用です。ニコニコや寄付につきましてはご容赦をお願い致します。

ガバナー補佐訪問のためのクラブ情報

活動計画書 2025年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。

概況報告書 2025年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。

「クラブ現況報告書」兼「確認書」
(ガバナー補佐クラブ訪問報告書) ガバナー補佐訪問日(できれば、当該訪問日の一週間前)までにガバナー補佐へご提出下さい。【資料⑩】

クラブ・セントラル 出来るだけ早くクラブの目標を入力してください。

My Rotary とクラブ・セントラル

My Rotary My Rotary に登録すると国際ロータリーに関するあらゆる情報が閲覧でき、またクラブ・セントラルからクラブの目標や成果を閲覧することができます。

クラブ・セントラル 目標を設定し、達成状況を確認できるオンラインツールです。クラブ会長エレクトは先ずご自分の年度のクラブ目標を入力下さい(事務局員が代わって入力することもできますが、できるだけ会長自身で入力願います)。会員増強の取り組み、奉仕活動、財団への寄付を計画し、進捗を確認できるほか、クラブ優秀賞の目標達成状況を確認することもできます。また、クラブのリーダーが毎年変わる中で、目標とその達成状況が記録され、引き継ぎをよりスムーズに行うことができます。

ガバナー月信

閲覧推進 ガバナー月信にはクラブや会員にとって、RI や地区委員会、地区内外の有益かつ最新の情報が掲載されています。全てのクラブ会員が積極的にご覧いただけるよう工夫をお願いします(特に IT の苦手な会員に対してのサポートは強化してください)。

オンライン配信	ガバナー月信は毎号地区ホームページに掲載の上、各クラブの会長・幹事に直接メール配信致します。また、クラブ事務局にもメール配信致しますので、少なくとも理事、役員にはご確認いただけるようご手配ください。なお、メール配信のため、会長・幹事のメールアドレスをガバナー事務所までご提供くださいますようお願い致します。
クラブの活動	積極的にガバナー月信に投稿してください。ガバナー月信担当幹事から記事をお願いすることもございます。原稿作成と提出にご協力ください。
地区ホームページについて	
クラブの活動	積極的に地区ホームページに投稿してください。投稿方法はガバナー事務所にお問合せください。
RI・地区情報	地区ホームページには国際ロータリーやロータリー財団をはじめとする多様かつ有益な情報が掲載されています。積極的な閲覧をお願い致します。
交流サイト	交流サイトが開設されます。詳細は別途ご案内致します。
地区委員（自クラブ会員または他クラブ会員）によるクラブ卓話について	
地区委員会への依頼	他クラブの地区委員へ卓話を依頼される場合、必ず2カ月前までに地区委員会（ガバナー事務所を通じて）へ連絡ください。 直前のご依頼はお断りさせていただく場合がございます。
メイクアップ料	他クラブの地区委員へ卓話依頼をされる場合、メイクアップ料は免除をお願い致します。
謝礼など	卓話者（他クラブの地区委員）への謝礼（交通費を含む）は無用です。
ニコニコなど	卓話者（他クラブの地区委員）のニコニコなど寄付はご容赦ください。
自クラブ地区委員	地区委員には例会時に、地区委員会活動など報告を依頼してください。
地区委員（出向者）の推薦	
地区委員推薦時期	例年10～11月頃にガバナーとガバナーエレクトが各クラブに要請致します。
出向者推薦の目的	委員会活動を通してロータリアンが将来のリーダーとしての豊かなスキル、経験を積み熱意を育み、クラブの活動や運営を支援することを目的とします。

【資料⑬-5】

地区委員の要件	地区委員はクラブが推薦し、ガバナーエレクトが任命します。 下記要件を備えた会員を推薦してください。 <ul style="list-style-type: none">・クラブの瑕疵なき正会員・ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している方・委嘱された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意思と能力を有する方・将来のリーダーとして有望な方・異なる委員会に連続出向とならない者・出向歴が継続、非継続にかかわらず 10 年を超えない方・ロータリアンの行動規範を遵守できる者
---------	--

各 IM 組 会長・幹事会

目的	親睦や情報交換に加え、IM ロータリーデー等の開催にあたり、ガバナー補佐の指導・助言を得て IM 内クラブの合意を形成する大切な機会です。適宜開催を推奨致します。
----	---

ガバナー補佐との 日程調整	ホストクラブは必ず、ガバナー補佐と日程調整の上、ご案内ください。
------------------	----------------------------------

ガバナー事務所 職員と担当業務

2025-26 年度の職員担当業務は、決定次第改めてご連絡致します。

クラブ活動情報の発信 ...ふるってご活用ください。

ガバナー月信	<ul style="list-style-type: none">・クラブの活動報告や情報など、地区内クラブにご提供ください。・原稿は 1000 字程度で作成してください。・原稿はワードで作成の上、メールで提出してください。・原稿は月信担当幹事まで送信してください。 写真も歓迎致しますが、事業広報を目的としたものに限り ます（クラブの記念撮影写真などはご遠慮ください）。
--------	---

地区ホームページ	<ul style="list-style-type: none">・クラブの活動報告や情報など掲載の上、情報発信にご活用ください。 ホームページ掲載をご希望の場合、地区ホームページ担当職員までご相談ください。
----------	---

連絡先・提出先 ...ガバナーへのご連絡は、以下の各担当までお願いします

地区代表幹事 : 森本 尚孝 (E-Mail : hisanori.morimoto@sgc-web.co.jp)

ガバナー担当職員 : 杉本 亜鶴巳 (E-Mail : sugimoto@ri2660.gr.jp)

Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

ガバナー月信

担当幹事 : 辻本 希世士 (E-Mail : kt@tm-pat-law.com)

担当職員 : 決定次第、改めてご連絡致します。

Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

地区ホームページ

担当幹事 : 田中 実 (E-Mail : mtanaka@synon.co.jp)

担当職員 : 決定次第、改めてご連絡致します。

Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

その他

ガバナー事務所代表 (E-Mail : gov@ri2660.gr.jp)

Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661

2025-26年度 I Mロータリーデー日程一覧表

IM	日程	ホストクラブ	所属クラブ	ガバナー補佐
1	2026年 3月21日 (土)	箕面	池田、池田くれは、箕面 大阪水都、大阪中央 大阪北梅田、大阪北 大阪大淀、大阪そねざき 大阪梅田、大阪梅田東 豊中、豊中千里、豊中南 14クラブ	神寶 敏夫 (大阪梅田RC)
2	2026年 2月28日 (土)	吹田	茨木、茨木東、茨木西 大阪東淀ちゃやまち、大阪淀川 千里、千里メイプル、摂津 新大阪、吹田、吹田江坂、吹田西 高槻、高槻東、高槻西 15クラブ	前田要之助 (大阪東淀ちゃやまち RC)
3	2026年 4月18日 (土)	枚方	大東、大東中央、枚方、門真 交野、香里園、くずは 守口、守口イブニング 寝屋川、大阪東、大阪城東 大阪城北、大阪鶴見 14クラブ	佐藤多加志 (大東RC)
4	2026年 4月11日 (土)	東大阪西	東大阪、東大阪東、東大阪西 東大阪中央、東大阪みどり、大阪上方 大阪柏原、大阪御堂筋本町、大阪難波 大阪ネクスト、大阪南、八尾 12クラブ	田中 康正 (八尾RC)
5	2026年 5月30日 (土)	大阪心斎橋	大阪堂島、大阪フレンド、大阪朋友 大阪西北、大阪リバーサイド 大阪船場、大阪心斎橋、大阪西南 大阪エバーサルシティ、大阪アーバン 大阪うつぼ、大阪西 12クラブ	西出 省三 (大阪心斎橋RC)
6	2026年 5月16日 (土)	大阪	大阪、大阪イブニング、大阪平野 大阪城南、大阪中之島、大阪咲洲 大阪東南、大阪天満橋 大阪天王寺、大阪帝塚山 10クラブ	小林 和由 (大阪咲洲RC)

2025-26（吉川健之DG）年度 主要行事日程一覧

2025年1月～2025年6月（大橋秀典DG年度）		
ロータリー財団補助金管理セミナー	2025年1月25日（土）	大阪YMCA国際文化センター
2025-26年度のための地区チームラーニングセミナー	2025年3月1日（土）午前	シティプラザ大阪
2025-26年度のためのPETS（会長エレクト研修セミナー）	2025年3月1日（土）午後	シティプラザ大阪
2025-26年度のための地区研修・協議会事前説明会（地区関係者のみ）	2025年3月4日（火）午後	大阪府社会福祉会館
2025-26年度のための地区研修・協議会	2025年4月5日（土）	大阪国際会議場
春のRYLAセミナー	※2024-25年度は開催なし	—
大阪・関西万博開幕祭	2025年4月12日（土）	大阪国際会議場
2025-26年度のための地区会員増強セミナー	2025年5月24日（土）	大阪YMCA国際文化センター
EXPOフェスタ（全6回）		
IM第1組（担当クラブ：大阪中央RC）	2025年5月30日（金）	ホテルグランヴィア大阪
IM第2組（担当クラブ：大阪淀川RC）	2025年4月26日（土）	ホテルグランヴィア大阪
IM第3組（担当クラブ：大阪城北RC）	2025年5月10日（土）	松下IMPホール
IM第4組（担当クラブ：八尾RC）	2025年6月7日（土）	ルミナス神戸2（クルーズ船）
IM第5組（担当クラブ：大阪ユニバーサルシティRC）	2025年4月19日（土）	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
IM第6組（担当クラブ：大阪天満橋RC）	2025年5月17日（土）	ドーンセンター
国際大会	2025年6月21日（土）～25日（水）	カナダ・カルガリー
大阪地区ナイト	2025年6月21日（土）	カルガリー・マリオット・ダウンタウンホテル

2025年7月～2026年6月（吉川健之DG年度）		
クラブ米山委員長・カウンセラー研修会	2025年7月26日（土）	大阪YMCA国際文化センター
大阪・関西万博テーマウィーク	2025年8月1日（金）	大阪・関西万博会場
クラブ青少年奉仕合同委員長会議	2025年8月30日（土）	大阪YMCA国際文化センター
ロータリー財団セミナー	2025年9月6日（土）	大阪YMCA国際文化センター
クラブ職業奉仕委員長会議	2025年9月20日（土）	大阪YMCA国際文化センター
公共イメージ向上セミナー	2025年9月20日（土）	大阪YMCA国際文化センター
クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議	2025年9月20日（土）	大阪YMCA国際文化センター
秋のRYLAセミナー	※2025-26年度は開催なし	—
END POLIO NOW イベント	2025年10月25日（土）予定	未定
地区大会	2025年11月29日（土）	ホテル阪急インターナショナル
地区ロータリー財団補助金管理セミナー	2026年1月24日（土）	大阪YMCA国際文化センター
2026-27年度のための地区チーム・ラーニングセミナー	2026年2月7日（土）	シティプラザ大阪
2026-27年度のためのPETS（会長エレクト研修セミナー）	2026年3月7日（土）	シティプラザ大阪
2026-27年度のための地区研修・協議会	2026年4月4日（土）	大阪国際会議場
春のRYLAセミナー（ホスト：大阪大淀RC）	2026年5月4日（日）～6日（火）予定	ホテル・ロジック舞洲（予定）
2026-27年度のための地区会員増強セミナー	2026年5月23日（土）予定	大阪YMCA国際文化センター
国際大会	2026年6月13日（土）～17日（水）	台湾・台北
大阪地区ナイト	2026年6月14日（日）	台北 圓山大飯店

*年間行事は今後変更や追加される可能性があります。 ガバナー月信 2025年7月号で再度確認下さい。

◆ IMロータリーデー日程		
IM第1組ロータリーデー（ホストクラブ：箕面RC）	2026年3月21日（土）	未定
IM第2組ロータリーデー（ホストクラブ：吹田RC）	2026年2月28日（土）	未定
IM第3組ロータリーデー（ホストクラブ：枚方RC）	2026年4月18日（土）	未定
IM第4組ロータリーデー（ホストクラブ：東大阪西RC）	2026年4月11日（土）	未定
IM第5組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪心斎橋RC）	2026年5月30日（土）	未定
IM第6組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪RC）	2026年5月16日（土）	未定

ロータリー特別月間

月	テーマ
7月	母子の健康月間
8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
9月	基本的教育と識字率向上月間 / ロータリーの友月間
10月	地域社会の経済発展月間 / 米山月間
11月	ロータリー財団月間
12月	疾病予防と治療月間
1月	職業奉仕月間
2月	平和構築と紛争予防月間
3月	水と衛生月間
4月	環境月間
5月	青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間

主要報告

報告事項	期 日	報 告 先
1.物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
2.クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
3.選挙人名簿及び信任状 (地区大会提出用)	ガバナーより 通知する期日	ガバナー事務所 直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。(RI細則 15.050.1)
4.新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	① RIにウェブサイトを通してMy Rotaryから報告
5.クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	① 国際ロータリー日本事務局 ② ガバナー事務所 ③ ロータリーの友事務所
6.RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	国際ロータリー日本事務局
7.次年度クラブ会長・幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員が決定次第	RIにウェブサイトを通してMy Rotaryから報告
8.国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナーエレクトなど) 用紙はRIより直接各クラブにメール配信される。
9.寄付の増進目標	随時	My Rotary からクラブセントラルを通じて入力
10.会員増強目標	随時	My Rotary からクラブセントラルを通じて入力

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

報告書送付先 及び 送金先

国際ロータリー	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル 24F クラブ・地区支援室 TEL(03)5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財団室 TEL(03)5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経理室 TEL(03)5439-5803 出納関係のお問い合わせ 資料室 TEL(03)5439-5802 文献・資料の注文、お問い合わせ 各室共通 FAX(03)5439-0405
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F TEL(03)3434-8681 FAX(03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F TEL(03)3436-6651 FAX(03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区	〒541-0052 大阪府中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6F TEL(06)6264-2660 FAX(06)6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398)
ロータリー文庫	〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル別館 6F TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

2025年-2026度 国際ロータリー第2660地区 組織図

【資料 18】

ロータリー日本財団
監事 井上 暎夫 (千里)
理事 立野 純三 (大阪)
評議員 松本 進也 (大阪北)

RIJYEM
副理事長 片山 勉 (大阪東)
監事 井上 暎夫 (千里)
研修委員 間石 成人 (高槻西)

米山記念奨学会
理事長 若林 紀男 (大阪東)
評議員 四宮 孝郎 (大阪西南)
理 事 山本 博史 (大阪南)

米山梅吉記念館
評議員 宮里 唯子 (茨木西)

大阪・関西万博関連事業実行委員会
フェロニッップ事業担当
テーマウィーク事業担当
総務/財務担当
フェロニッップ事業小委員会
テーマウィーク事業小委員会リーダー
総務/財務小委員会
リーガルアドバイザー
アドバイザー
幹事

地区幹事
代表幹事 森本 尚孝 (大阪北)
副代表幹事 田中 計久 (大阪北)
副代表幹事 豊田 崇克 (大阪北)
副代表幹事 廣瀬 哲三 (大阪北)
常任幹事 酒井 朋久 (大阪北)
常任幹事 鹿浦 英毅 (大阪北)
常任幹事 田淵 宏政 (大阪北)
常任幹事 高田 祥宏 (大阪北)
常任幹事 深井 喜久 (大阪北)
常任幹事 長 濱 晋 (大阪北)
常任幹事 志水利 一郎 (大阪北)
常任幹事 辻本 希世士 (大阪北)
常任幹事 田村 隆 (大阪北)
常任幹事 清水 雄一郎 (大阪北)
常任幹事 平松 知也 (大阪北)
常任幹事 平岡 史生 (大阪北)
常任幹事 木村 純 (大阪北)
常任幹事 倉智 真平 (大阪北)
常任幹事 松本 浩一 (大阪北)
常任幹事 松本 吉正 (大阪北)
常任幹事 松崎 浩一 (大阪北)
常任幹事 村岡 基 (大阪北)
常任幹事 奥小路 裕真 (大阪北)
常任幹事 坂下 清信 (大阪北)
常任幹事 田中 祥宏 (大阪北)
常任幹事 橋本 大輔 (大阪北)
常任幹事 戸清 宏 (大阪北)
常任幹事 山岡 裕幸 (大阪北)
常任幹事 寺岡 龍朗 (大阪北)
常任幹事 樋口 幸雄 (大阪北)
常任幹事 小林 三郎 (大阪北)
常任幹事 佐尾 貴規 (大阪北)
常任幹事 徳井 康裕 (大阪北)
常任幹事 三宮 正裕 (大阪北)
次年度代表幹事 洪 川 了 (東大阪)

会 長 マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ (ブラジル)
会長エレクト ユン・サング (韓国)
理 事 水野 功 (東京飛火野)
理事エレクト 四宮 孝郎 (大阪西南)
国際ロータリー及びロータリー財団 合同DEI諮問委員会委員 宮里 唯子 (茨木西)
第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 延原 健二 (大阪大淀)

第2660地区ガバナー 吉川 健之 (大阪北)
ガバナーエレクト 横田 孝久 (東大阪)
ガバナーノミニニー 吉村 昭 (大阪平野)

ガバナー補佐
1組 神 寶 敏夫 (大阪梅田)
2組 前田 要之助 (大阪東淀ちやまち)
3組 佐藤 多加志 (大東)
4組 田中 康正 (八尾)
5組 西出 省三 (大阪心斎橋)
6組 小林 和由 (大阪咲洲)
ガバナー補佐エレクト
1組 芝野 幸三郎 (箕面)
2組 望田 成彦 (摂津)
3組 大東 将啓 (枚方)
4組 松尾 治 (東大阪西)
5組 土井 靖士 (大阪うつぼ)
6組 北村 佳久 (大阪東南)

顧問団
井上 暎夫 (千里)
若林 紀男 (大阪東)
立野 純三 (大阪)
松本 進也 (大阪北)
片山 勉 (大阪東)
山本 博史 (大阪南)
四宮 孝郎 (大阪西南)
簡 仁一 (茨木)
宮里 唯子 (茨木西)
延原 健二 (大阪大淀)

地区財務委員会
◎長 濱 晋 (大阪北)
森本 尚孝 (大阪北)
前田 興二 (東大阪東)
吉川 宏 (東大阪東)
洪川 了 (東大阪)
吉城 直孝 (東大阪)
会計 志水利 一郎 (大阪北)

地区ラーニング委員会
◎四宮 孝郎 (大阪西南)
○宮里 唯子 (茨木西)
横田 孝久 (東大阪)
吉村 昭 (大阪平野)
小高 得央 (大阪東)
中村 一 (大阪船場)
徳山 善雄 (大阪リバーサイド)
相崎 秀樹 (大阪西)
伊藤 勝彦 (大阪南)
高瀬 久美子 (大阪城北)

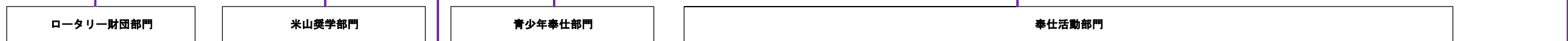
規定・決議審議委員会
◎松本 進也 (大阪北)
○片山 勉 (大阪東)
大橋 秀典 (東大阪東)
吉川 健之 (大阪北)
横田 孝久 (東大阪)
横井 理 (大阪東)
吉崎 広江 (東大阪東)
森本 尚孝 (大阪北)
洪川 了 (東大阪)
幹事 大野 康裕 (大阪北)

危機管理委員会
◎延原 健二 (大阪大淀)
※青少年保護役員兼任
○間石 成人 (高槻西)
横田 孝久 (東大阪)
佐々木 清一 (大阪東)
磯田 郁子 (大阪東淀ちやまち)
山本 博之 (大阪東)
水谷 佳代 (大阪西南)
新見 香 (池田)
中島 一 (くずは)
松田 振興 (大阪城南)
畑山 博史 (外部)
船江 光 (外部)

ガバナー補佐選考委員会
2024-25年度
2025-26年度 ガバナー補佐
2026-27年度

ガバナー指名委員会
◎大橋 秀典 (東大阪東)
簡 仁一 (茨木)
吉川 秀隆 (大阪)
宮里 唯子 (茨木西)
延原 健二 (大阪大淀)

諮問委員会
井上 暎夫 (千里)
若林 紀男 (大阪東)
新谷 秀一 (池田くれは)
松本 新太郎 (八尾)
岡部 泰隆 (大阪城南)
高島 凱夫 (大阪朋友)
泉 博 (大阪帝塚山)
立野 純三 (大阪)
松本 進也 (大阪北)
片山 勉 (大阪東)
山本 博史 (大阪南)
四宮 孝郎 (大阪西南)
簡 仁一 (茨木)
吉川 秀隆 (大阪)
宮里 唯子 (茨木西)
延原 健二 (大阪大淀)
大橋 秀典 (東大阪東)



地区財団監査委員会
◎簡 仁一 (茨木)
松尾 康弘 (茨木東)
鈴木 一正 (茨木)
吉田 政雄 (茨木)

米山奨学委員会
○松田 振興 (大阪城南)
○鎌田 誠 (大阪御堂筋本町)
○上 瀬 匠 (大阪中之島)
○ハツ橋 直 (大阪南)
○中村 武 (池田くれは)
上本 博 (吹田)
新井 繁太郎 (東大阪東)
西川 正一 (大阪淀川)
松崎 達郎 (大阪東南)
平岡 史生 (大阪北)
谷 安都子 (吹田)
泉 浩一 (大阪城南)
原 卓生 (くずは)
中山 眞智 (大阪西南)
藤田 貴子 (高槻)
盆子原 稔博 (大阪船場)
中尾 博 (大阪城北)
宮川 大作 (大阪南)

青少年奉仕統括委員会
◎横田 孝久 (東大阪)
○吉村 昭 (大阪平野)
延原 健二 (大阪大淀)
※アドバイザー
水谷 佳代 (大阪西南)
新見 香 (池田)
山本 博之 (大阪東)
中島 一 (くずは)
佃 啓史 (守口)
松田 振興 (大阪城南)

国際・社会奉仕委員会
◎桑城 伸語 (大阪梅田東)
※ロータリー友情交換委員長兼任
○古澤 みちよ (大阪西南)
○橋本 修 (大阪御堂筋本町)
○村岡 基 (大阪北)
○村川 幸作 (大阪堂島)
岩元 孝樹 (大阪西北)
浅野 隆弘 (大阪平野)
北西 秀行 (大阪北梅田)
高原 誠一郎 (池田くれは)
湯木 尚二 (大阪)
飯田 哲久 (高槻)
高橋 太郎 (箕面)
嶋田 健一 (交野)
木山 博之 (大阪西)
井上 健一 (高槻東)
高橋 雅子 (東大阪)
神藤 彩香 (大阪水都)
今平 健一 (くずは)

職業奉仕委員会
◎荒金 正之 (大東中央)
○富川 和将 (大阪心斎橋)
○奥村 隆司 (大阪北)
○武枝 敏之 (豊中)
○戸田 佳孝 (大阪中之島)
近藤 亘 (吹田西)
松本 拓朗 (大阪西南)
田中 商人 (くずは)
西村 智子 (東大阪東)
谷口 善紀 (八尾)
光本 智輝 (高槻)
濱中 眞希子 (大阪北梅田)
北林 寛崇 (池田)
辻本 淳一 (大阪城北)
岡本 忠志 (大阪水都)
森川 晃夫 (大阪西)
弓場 博充 (大阪東)
平岡 弘章 (大阪南)

拡大増強委員会
◎樋口 武英 (大阪東)
○浜田 晋 (大阪北)
○福田 忠 (大阪難波)
○市村 優次 (東大阪)
○堀田 遥介 (大阪北梅田)
大和田 雅江 (大阪西)
帆足 嘉寿大 (東大阪中央)
河合 章成 (大阪中央)
山崎 修一 (大阪鶴見)
朝川 恵輔 (くずは)
河内 理 (大阪難波)
西澤 一二 (大阪東)
岩本 浩一 (大阪北)

交流活性化委員会
◎深井 喜久 (大阪北)
○酒井 朋久 (大阪北)
○山本 智重 (大阪城南)
○北村 太作 (大阪北梅田)
○鹿浦 英毅 (大阪北)
田中 実 (大阪北)
田中 祥宏 (大阪北)
三宮 正裕 (大阪北)
嘉納 秀造 (大阪北)
清水 雄一郎 (大阪北)
土方 慶之 (茨木)
樋口 晃 (大阪西南)
安達 昌弘 (大阪中之島)
西山 潤一 (大東)
森田 邦治 (大阪心斎橋)
源本 将人 (くずは)
児林 秀一 (八尾)
世古 愛音 (大阪北 RAC)

ロータリー財団委員会
◎新堂 博 (大阪城北)
ポリオ・プラス小委員会
◎川上 克己 (大阪中央)
賞金管理小委員会
◎西垣 浩 (大阪フレンド)
賞金推進小委員会
◎川上 哲司 (大阪天王寺)
※PHS兼任
補助金小委員会
◎木本 辰也 (交野)
奨学金小委員会
◎渡邊 徹 (大阪東)
※ロータリー 平和フェロニッップ委員長兼任
樋口 健一郎 (高槻東)
戸田 尊文 (東大阪東)
橋本 丈次 (大阪心斎橋)
奥村 孝平 (大阪北)
國村 隆 (大阪梅田)
岡本 吉弘 (大阪西北)
糸野 慎一郎 (大阪アーバン)
北井 雄大 (大阪平野)
木村 千恵 (大阪北梅田)
篠原 光子 (高槻)
由谷 太作 (大阪南)
藤田 充男 (豊中)
池内 義彦 (大阪東)
山本 智重 (大阪城南)
天野 大樹 (大阪船場)
西居 慎一郎 (東大阪)
笹田 淳 (大阪堂島)
森下 雄司 (大阪)
中島 勇人 (大阪上方)
友田 昭 (八尾)

ローターアクト部門

ローターアクト委員会
◎新見 香 (池田)
○出口 孝良 (大阪西)
○伊藤 剛 (守口)
○日高 雅哉 (大阪難波)
山田 弘樹 (大阪南)
堀内 智子 (大阪中央)
加藤 優 (八尾)
脳 律子 (大阪西南)
宮本 厚司 (大阪水都)
林 博之 (大阪難波)
岡田 茂樹 (大阪帝塚山)
井上 匡 (大阪ユニバーシティ)
行田 英規 (大阪北梅田)
貴島 陵太郎 (大阪西南 RAC)

インターアクト委員会
◎山本 博之 (大阪東)
○奥村 雅一 (池田くれは)
○江澤 由 (高槻)
○樋口 光平 (大東)
水谷 武志 (守口イブニング)
竹原 寛人 (大阪天王寺)
竹中 浩人 (八尾)
磯田 郁子 (大阪東淀ちやまち)
豊田 淳子 (大阪西南)
栗原 大 (大阪南)
山村 忠弘 (東大阪みどり)
富廣 恒敏 (大阪東)
小川 健一郎 (大阪)
千葉 翔太 (大阪天王寺)
子安 丈士 (池田くれは)
中野 剛 (大東)

青少年交換委員会
◎水谷 佳代 (大阪西南)
○藤原 史嗣 (東大阪西)
○住吉 依子 (大阪うつぼ)
○山下 真知 (大阪平野)
○八木 雄毅 (大阪西)
廣田 亮彦 (大阪北梅田)
山野 拓也 (大阪そねぎき)
赤坂 靖之 (大阪天王寺)
藤田 伸行 (枚方)
大月 基弘 (大阪ネクスト)
敷知 龍一 (茨木西)
今井 茂博 (大阪東)
川浦 文彦 (大阪難波)
柳瀬 寛之 (大阪城東)

RYLA委員会
◎中島 一 (くずは)
○時田 崇 (大阪平野)
○倉角 和弥 (八尾)
○高濱 昌次 (大阪リバーサイド)
○北山 展弘 (守口イブニング)
高山 孝一 (大阪大淀)
岩崎 良子 (大阪平野)
畦知 伸一郎 (大阪城北)
梶谷 智紀 (大阪アーバン)
三坂 勝幸 (吹田)
伊丹 亮 (摂津)
西田 昌紘 (大阪天王寺)
名村 美紀 (東大阪中央)
山川 正時 (大阪難波)
大橋 智洋 (くずは)
阪 口 太 (大阪リバーサイド)

学友委員会
◎佃 啓史 (守口)
○伊藤 勝彦 (大阪南)
○山中 政典 (大阪西)
富田 典良 (枚方)
河原 誠司 (大阪北梅田)
瀧井 斉 (高槻東)
北村 太作 (大阪北梅田)
三宅 一郎 (大阪ユニバーシティ)
伊藤 剛 (守口)
奥村 雅一 (池田くれは)
藤原 史嗣 (東大阪西)
時田 崇 (大阪平野)
上瀬 匠 (大阪中之島)

公共イメージ向上部門

公共イメージ向上委員会
◎利倉 一彰 (大阪北)
○下出 一 (大阪アーバン)
○田原 至 (大阪西)
○辻 輝 (大阪)
○安部 裕也 (大阪南)
○塩谷 将規 (大阪北)
○荒川 弘也 (大阪中央)
三井 泰之 (高槻)
甲山 真知子 (くずは)
小阪 博史 (大阪南)
川瀬 裕吾 (大阪北)
倉智 真平 (大阪北)
岡 美里 (大阪アーバン)
矢倉 孝二 (大阪大淀)
倉石 敬介 (大阪そねぎき)
大倉 基之 (門真)
神田 裕之 (大阪平野)
王 心諾 (吹田 RAC)

地区大会実行委員会 (大阪北)
実行委員長 田 淵 宏 政
実行副委員長 高 田 祥 宏
大会S.A.A. 國 次 孝 平
大会会計長 濱 晋
大会副会計長 志 水 利 一 郎
ホストクラブ会長 中 谷 庄 司 朗

地区研修・協議会ホストクラブ
大阪北 ロータリークラブ